

2025年 MMC 中小企業診断士

第2次試験合格対策

第二次試験事例Ⅰ

State examination 251

組織（人事を含む）を中心とした
経営の戦略及び管理に関する事例

模範解答（速報版）

2025/11/3 現在

MMC

Master of management corporation

模範解答(速報版)

第1問(配点 20 点)

内製材製造で培った加工技術や、林業家等との良好な関係性がある。

内製材事業の収益性の低下や、新規事業に消極的な組織体制がある。

子育て世代を中心とした自然素材や木育への関心の高まりがある。

内装材市場の企業間の競争激化や公共案件の不安定性がある。

第2問(配点 30 点)

A社は、20～40代の子育て家庭を対象とし、①直営店やアンテナショップのみならず、ECサイト出店での販路拡大や、②SNSを活用した木育の情報発信や子育てイベントでの出店等の取り組みをした。また、地元大学との知育玩具の教育効果に関する共同研究や、県からのPR協力、等の工夫により製品に触れる機会を拡大した。

第3問(配点 20 点)

A社は、事業部制組織体制を採用する。理由は、①事業毎の売上・利益責任の明確化や、②知育玩具事業部員への新市場開拓のための権限委譲、等で効果的な経営資源の分配や子息に続く次世代リーダーの育成を図るため。

第4問(配点 30 点)

A社は、経営理念を木材と触れ合うことで心を育む「木育」重視のものへと再定義する。社内では、①社員のスキルや希望に応じた適正配置や、地元大学からの採用強化、②知育玩具の知見を深める外部研修を実施し、社外では、同県や県内保育園等との木育に関するイベントの定期開催、等により理解の浸透を図っていく。

